

ご旅行条件

旅行条件の詳細は「旅行業約款」(募集型企画旅行契約)によります。
この旅行は2022年3月1日現在を基準としています。

■旅行契約の解除

参加者が最低実施人数に達しなかった場合は、旅行を中止することがあります。この場合は出発の13日前迄にお知らせします。

<取消料>

お客様都合で旅行を取消す場合は、下記の取消料をお支払いいただきます。

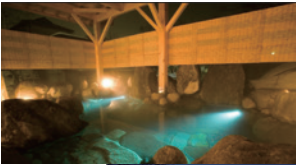
<解除時期・取消料>

契約の解除期日	取消料
旅行開始日前日から起算して遡って20日前以降	旅行費用の20%
旅行開始日前日から起算して遡って7日前以降	旅行費用の30%
旅行開始日前日	旅行費用の40%
旅行開始日当日	旅行費用の50%
旅行開始後の解除、無連絡不参加	旅行費用の100%

宿泊予定ホテルのご紹介

お宿欣喜湯 別邸 忍冬 (SUIKAZURA)

お食事は地元弟子屈産の山菜・野菜・黒毛和牛、釧路・根室・網走などの近海で捕れた旬のお魚を料理長が心を込めて調理いたします。大自然を見て、体験して、味わって、浸かって、贅沢な田舎体験をまるごと体感してください。ご夕食は2022年4月にオープンする川湯温泉では初めての本格ビュッフェとなります。メインは硫黄山をイメージしたヘルシーな蒸し料理やオープンキッチンでの旬な道東食材の提供が予定されております。(お宿欣喜湯 別邸 忍冬(SUIKAZURA)HPより抜粋)



ご旅行要項

■旅行代金に含まれるもの

- ①企画手配料・及び手配料金
- ②交通費：旅程に明示した航空機(エコノミークラス)
- ③宿泊費：下記ホテル又は同等クラスのホテル
釧路＝天然温泉 幣舞の湯 ラビスタ釧路川
川湯温泉＝欣喜湯 別邸忍冬(SUIKAZURA)
- ④食事代(朝2回 昼2回 タ2回) ⑤視察費用：手配料
- ⑥見学費用：旅程表に明示した市内の見学のガイド料、入場料(自由時間は除く)
- ⑦旅行傷害保険(死亡1,000万円、入院1日当たり6,000円、通院1日当たり4,000円)
- ⑧添乗員同行の費用：1名 ⑨講師謝礼

■旅行代金に含まれないもの

- ①旅程に記載のない行動をされる場合の宿泊、交通費、食事、及び個人的に購入(お土産、飲食等)したもの
- ②ご自宅～空港までの交通費 ③1人部屋追加料金(6,000円/2泊)

■お部屋割り

基本は2名様一室になります。



旅行企画・実施 観光庁長官登録旅行業84号 JATA正会員



株式会社 富士国際旅行社

TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201

E-mail:henshu@fits-tyo.com 担当:西須・山田・金光・小山

●この旅行に関するお問合せ・お申込みは下記まで

〒231-0062神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7
ヒューリックみなとみらい11F-4

総合旅行業務取扱管理者:西須 輝理

営業時間:火～金曜日/AM10:00～PM4:00

(土～月・祝日は休ませていただきます。)

ホームページ: http://www.fits-tyo.com/

お申込方法

- ①同封の国内企画旅行取引条件説明書面をご確認の上、下記申込書 にご記入いただき、富士国際旅行社宛に郵送・FAXでお送りください。(国内企画旅行取引条件説明書面の同封がない場合は、お申込書が届き次第、旅行社より郵送します。)
- ②申込金20,000円(旅行費用内金)または旅行費用全額を富士国際旅行社宛に下記郵便振替口座へご送金ください。(申込書と申込金の両方の到着をもって正式申込)

郵便振替口座番号 00140-4-39332 加入者名 株式会社 富士国際旅行社

- ③当社より旅行費用残金請求書または受領書を送付いたします。
(旅行費用残金は出発3週間前迄にお支払いいただきます)
- ④ご出発の約10日前には出発当日のご案内や日程の詳細などの、ご旅行資料を送付いたします。

切り取り

株式会社 富士国際旅行社 宛
●別紙、取引条件説明書面に記載の旅行条件および旅行手配のために必要な範囲内での運送・宿泊機関等、その他への個人情報の提供について、 同意の上、当旅行に申し込みます。

参加申込書 新北海道文学ツアー

9月7日(水)発 3日間

ふりがな	性別	年齢	電 話	()	—
氏名	男 女	歳	F A X	()	—
住所	(〒 —)		携帯番号	()	—
			e - m a i l		
生年月日	年	月	日	生	
勤務先 あるいは 国内 連絡先	連絡 先名 (続柄:)		お部屋割り について (旅行中)	☐ 1人部屋希望※一人部屋/追加料金6,000円がかかります。 ☐ 2名部屋希望:()様と同室を希望 ☐ どなたでも良い(男女別、基本2名一室)	
	住所 電 話 () —		そ の 他 旅行社への 連絡事項	アレルギーがある方、健康状態など旅行社へ連絡事項がある場合 記入ください。	

明治の啄木・昭和の芥川賞・平成の直木賞

新北海道文学ツアー

原田康子 八木義徳 河崎秋子

桜木紫乃 石川啄木 馳星周

旅行期間

2022年

9月7日(水)～9月9日(金) 3日間

旅行代金

129,000円

添乗員

羽田空港より同行します

定 員

20名 (最少実施人数10名様)

申込締切

8月17日(水)

※写真は全てイメージです。

旅の魅力

● ご案内は小田島本有さんです。釧路で国語教員をしながら、地元の文学を研究されています。

● 世界2位の透明度をもつ摩周湖を訪れます。

● 全国的にもめずらしい『源泉100%かけ流し宣言』の温泉街・川湯温泉に泊まります♪



企画・実施



株式会社

富士国際旅行社

〒231-0062
神奈川県横浜市中区桜木町1-1-7HULICみなとみらい11F-4
TEL:045-212-2101 FAX:045-212-2201

日次	都 市	交通機関	時刻	日程（宿泊）／食事
① 9月7日 （水）	羽 田 空 港 発 釧 路 空 港 着	航 空 便	午 前 午 後	空路にて、釧路へ（集合時間10時～10時30分予定） 空港到着後、貸切バスで移動 ＊港文館（旧釧路新聞社） ＊米町公園（啄木歌碑） ＊本行寺（石川啄木資料館） 近隣の啄木歌碑を散策 ＊釧路文学館（釧路市中央図書館6階） 小田島本有さんご講演（釧路市中央図書館7階） 講演テーマ「文学に描かれた道東地域」 ホテル到着 参加者夕食交流会
	釧路市内ホテル着			＜釧路市内泊＞ 朝 × 昼 × 夕 ○
② 9月8日 （木）	釧路市内ホテル発	専 用 車	午 前 午 後 夕 刻	＊更科源蔵文学資料館 昼食 ＊摩周湖第一展望台 ＊裏摩周展望台 ＊JR川湯温泉駅 ＊大鵬相撲記念館 ＊川湯温泉 原田康子文学碑 ホテル到着
	川 湯 温 泉 着			＜川湯温泉泊＞ 朝 ○ 昼 ○ 夕 ○
③ 9月9日 （金）	釧 路 空 港 発 羽 田 空 港 着	航 空 便	午 前 夕 刻	＊釧路湿原 ＊『ホテルローヤル』跡地 ＊原田康子文学碑（幣舞公園） 空路、羽田空港へ 着後、解散（17時頃到着予定）
				＜川湯温泉泊＞ 朝 ○ 昼 ○ 夕 ×

●利用予定航空会社：日本航空、全日空 ●利用バス会社：阿寒バスなど

●宿泊予定ホテル：釧路市＝天然温泉幣舞の湯 ラビスタ釧路川 川湯温泉＝お宿欣喜湯 別邸忍冬 その他同等クラス
 （ホテルの状況によりお一人部屋の手配ができないこともあります。また、相部屋をご希望の場合でも、お部屋割りによりお一人部屋をご利用いただく場合があります。その際は一人部屋追加料金を承ります。予めご了承ください。）



講師のご紹介

小田島本有さん



1957年札幌生まれ。釧路高専教授。地元で公開講座、出前授業、読書会、朗読会などの地域貢献に関わる活動を実践。2021年7月より北海道新聞夕刊「道内文学 創作・評論」を隔月で発表。



旅のポイント・見学地

啄木資料館（本行寺）

好会るて式料ん啄ら近
たたいれ原資さ。がのす
るてば管連朴たな寺ま
かかつ呼故閑立しき行い
、た残も・や畠ま働本て
はれがと職献北めて。れ
寺か載』住文・始したら
行開記寺目の長をとして
本でに多代木館館者ま建
るこ誌留5啄館料記しも
あこ日歌のた料資の残碑
のがと『寺め資木社を歌
館木た名行集現啄聞歌の
料啄っ別本、と新の木
資川行、。がにも路く啄
木石にですんとの釧多は
啄の見寺まさも力は数に
きをおい也を協木、隣



摩 周 湖

「はのれめ
」に周ぞし
一湖摩れ楽
ト周裏そが
イ摩と。景
ム。」す絶
カす台まの
「で望りれ
で湖展あぞだ、はは展し
語る³がれうりと回周学
ヌれ¹、」そいあこ今摩見
イば¹、台、ともる、裏ら
ア呼第望り裏離きがとか
はと「展なと距りす台方
湖」の周異表て周て望両
周湖周摩が。ってい展の♪
摩の摩裏色すあ人しー台す
神表「景まけ個難第望ま



小説と北海道

徳義木八
『湖周摩』

室蘭出身の八木義徳が、故郷北海道を舞台に描いた短編集。故郷に戻った際、とあることから北海道岩内町出身の画家・木田金次郎を訪ねるという実体験をもとに描いた作品『漁夫画家』など9編がまとめられている。

河崎秋子
『肉弾』

大学を休学中の貴美也は、父・龍一郎に反発しながらもその庇護下から抜け出せずにいた。北海道での鹿狩りに連れ出され、摩周湖周辺の原生林に入ったその時、2人は突如熊の襲撃を受ける。1人逃げのびた貴美也は、絶望の中、生きるために戦うことを決意する。（角川文庫HPより抜粋）

桜木紫乃
『水の棺』

桜木紫乃氏のデビュー作『水平線』に収録されている6編のうちの1作。6作全てが北海道を舞台にしており、北海道という田舎で力強く生きる人々の人間模様が描かれている。『水の棺』は、歯科医師の男と長年愛人関係にあった女性が、関係を断ち切り、僻地の診療所で新しい生活をはじめるところから物語が始まる。

『神（カムイ）の涙』

弟子屈町のアイヌの木彫り作家・平野敬蔵と中学3年の孫・悠の家に弟子志望の尾崎雅比古が訪れた。初めは煙たがられていたが、次第に心を通わせていく。しかし、雅比古は逃亡中の犯罪者だった。アイヌに誇りを持つ敬蔵、アイヌから逃げたい悠、自分のルーツを見つけたい雅比古。3人それぞれが自分を模索していく。（北海道マガジン「カイ」より）

桜木紫乃
『ホテルローヤル』

桜木の実家だったラブホテルを舞台にした七編の連作小説。舞台は北海道、釧路湿原を望む高台のラブホテル。家業であるホテルを手伝う雅代は、非日常を求めて訪れる様々な人々と出会う。そんな中ある一室で心中事件が起こる。雅代はホテル、そして自分の人生に初めて向き合っていく。

原田康子
『挽歌』

さいはての街、釧路。左ひじが不自由なことで就職もせずに気ままに暮らす23歳の兵藤怜子が、ふとしたことから家庭を持つ建築士、桂木節雄と出会う。周りの大人たちを翻弄しながら突き進んだ恋愛の果ての桂木夫人の自殺。あまりに大きな代償を払ったその先にあったものは。（北海道マガジン「カイ」より）

※写真は全てイメージです。

港文館

壊れ忠一らを展は
取りを唯て湾せがに
取り部道建港ばど一
年一海てはのなナ
（1965年）の北にし図一
屋東と一を外コ
社時物ナ跡市示
社当築一足の展
造聞、建コの期階
建新で風示市末2
年に路の洋展路治。
年釧もの階釧明す歌のれ
1908旧たりーるやまの木さ
たし造。え図いり啄示。
はれ元ガた栄画てか川展す
物さ復ンしに計れゆ石がま
建し）にレま心湾さ路・料い
し実のれ中港示釧人資て



(写真とともに港文館
HPより抜粋)

釧路湿原

か取公
向を立
に原国
陸湿原
内と湿
ら原路
か湿釦
側の「
東こて
の。せ
道すわ
海で合
北原を
は湿地
原る陵
湿が丘
路広む
釦て罫
り園積

タすま
台原き
は一つ
うかを
ま
はし望
湿で
展なが
大と
雄こ
収で、
る
はめ。
眺す
釦す
原き



釦路湿原国立公園

